

プログラム名 (40字以内)	関係人口はいかにして生まれるのかー富山県高岡市をフィールドとした体験的探究ー		
団体名/所属	推しまち高岡		
活動区分	フィールドワーク体験活動 農林水産業などに関わる地域体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	4人程度	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	特になし		
活動期間	2026/8/25(火)～8/28(金)(予定)	主な活動予定場所	富山県高岡市内
プログラム実施の目的	一定期間高岡に暮らしながら、初めて訪れるまちで「また関わりたい」という気持ちのきっかけとなる経験や感情に目を向け、関係人口の生まれ方を探究する。		
具体的な内容(800字程度)	<p>「関係人口」は、観光客以上移住者未満、すなわち地域に継続的に関わる人のことで、地域創生においてキーとなる存在だと言われています。高岡というフィールドで、関係人口のリアルや未来について体験を通じて考えてみませんか？</p> <p>【はじめに】 高岡市は富山県で2番目に大きい都市で、町並みや伝統工芸などに豊かな歴史と文化が感じられる町です。若年層の流出や中心市街地の衰退が課題となる一方、高岡を盛り上げようと活動するプレイヤーも増えていきます。私たち「推しまち高岡」は、そうした高岡に思いのある、中の人と外の人をつなぐプラットフォームです。今回の企画は、推しまち高岡として初の大きなプロジェクトです。</p> <p>【プログラム概要】 高岡で暮らしながら、地域の「外の人」がどのようなプロセスを経て「関係人口」になっていくのかを探究します。観光客・住民の両方の視点を持ちつつ、様々な人や場所に出会う中で、自分の心が動かれた瞬間を探ります。最終日には、「関係人口はいかにして生まれるのか」という問いについて4日間で作ったことを、地域の方に向けて発表します。プログラム中は、基本的に企画者側も参加者と同じ立場で関わる予定です。</p> <p>【活動内容(仮)】 1日目 9:20-12:00 移動(東京駅～高岡駅) 13:30- 高岡市役所訪問:高岡市の移住・定住関連の現状を知る 15:00- 街歩き1:山町筋や御旅屋通り、金屋町、八丁道など、高岡の中心を歩く 2日目 10:00- 街歩き2:足を伸ばして雨晴海岸や吾久へ 15:00- 伝統工芸体験および職人さんとのトークセッション 18:00- 夕食1:現地の高校生・大学生と交流 3日目 10:00- りんご農園で酪農・農業体験 14:00- 他大学のまちづくり研究チームとのワークショップ 18:00- 夕食2:移住者・地域おこし協力隊と交流 4日目 13:00- 最終発表:関係人口が生まれるプロセスについて発表し、さらに関係人口を生み出すためのアイデアを地域の方と一緒に考える 17:40-20:30 移動(高岡駅～東京駅)</p> <p>詳細・最新情報は以下のドキュメントにて https://docs.google.com/document/d/1fpl7WBQmUNj8HbdwghCJEeRLQ55k-qFrl9H0032M/edit?tab=L0#heading=h.3c30d44kr23</p>		
【総額】参加するための費用	約50,000円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	<p>宿泊費は、17,000円程度を想定しています。 現地では、ゲストハウス(6名程度での一棟利用)を利用する予定で、その場合、1泊あたり1人6,000円前後となる見込みです。 ※宿泊先・費用は、人数や現地の空室状況等により変更となる場合があります。</p>		
【内訳】参加するための費用(交通費)	<p>東京駅 →(北陸新幹線)→ 富山駅 →(あいの風とやま鉄道)→ 高岡駅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北陸新幹線(東京～富山)……約13,500円 ・あいの風とやま鉄道(富山～高岡)……約1,000円 <p>→ 合計:約14,500円程度(片道) → 往復:約30,000円程度</p> <p>※東京—高岡間の移動に加え、現地では路面電車(万葉線)や在来線(水見線・城端線)等を利用する予定です。 ※金額は目安であり、利用する列車・座席種別等により変動します。</p>		
【内訳】参加するための費用(その他)	<p>約3,000円(食費など) 高岡市の移住・定住・交流推進支援事業の一部として、体験費と食費の一部が支給されます。</p>		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	高岡市に住んだことがない・訪れたことがないという方にぜひ来ていただきたいです。		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	<p>高岡市HP: https://www.city.takaoka.toyama.jp/index.html 文化創造都市高岡: https://bunkasouzou-takaoka.jp/</p>		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	推しまち高岡Instagram: @oshimachi_takaoka		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		